

ダイワコーポが
「くるみん」を取得



ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曾根和光社長）は6日、次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」として次世代認定マーク「くるみん」（写真）を6月17日付で取得したことを発表した。同社がくるみんを取得するのは初めてとなる。

同社は女性正社員率が約3割となり、その多くが倉庫現場で活躍している。2018年頃から従業員が働きやすい環境や制度の構築を目指し、従来の見直しや新たな施策を導入。その一環として19年4月からくるみんマークの取得に着手。育児制度に関するアンケート調査、育児制度の改訂、子育てと育児の両立支援ハンドブックの作成および説明会開催（男性育児休暇について説明）、限定社員制度の導入、時間単位の有給休暇制度の導入、管理監督者研修（労務管理・パワハラについて）などに取り組んだ。

第1期の一般事業主行動計画（19年4月1日～20年3月31日）では、育児休業および子の看護休業取得状況の目標設定や、小学校3年生までの子を持つ社員の短時間勤務制度の推進、仕事と生活の調和を図るための管理監督者研修の実施などを計画し、実施。その結果、認定基準を満たすと判断され、初取得に至った。